

## 平成20年12月定例会会議録（第2号）

平成20年12月8日 月曜日 午前10時00分開議

佐々木 謙 二 議長 町 田 義 昭 副議長

### 出席議員（18名）

1番	竹 田 博 一	議員	2番	鈴 木 悟 司	議員
3番	我 妻 昇	議員	4番	大 道 寺 信	議員
5番	谷 口 栄 子	議員	6番	蒲 生 光 男	議員
7番	町 田 義 昭	議員	8番	安 部 隆	議員
9番	渋 谷 佐 輔	議員	10番	高 橋 孝 夫	議員
11番	大 沼 久	議員	12番	藤 原 民 夫	議員
13番	鈴 木 良 雄	議員	14番	小 関 勝 助	議員
15番	鈴 木 武 次	議員	16番	鈴 木 新 助	議員
17番	蒲 生 吉 夫	議員	18番	佐々木 謙 二	議員

### 欠席議員（0名）

### 説明のため出席した者

内 谷 重 治	市 長	新 野 潔	副 市 長
	総務課長兼選挙管		
飯 澤 常 雄	理委員会事務局長	平 英 一	財 政 課 長
遠 藤 健 司	企 画 調 整 課 長	松 木 英 司	税 務 課 長
浅 野 敏 明	市 民 課 長	中 井 晃	健 康 課 長
船 山 祐 子	福 祉 事 務 所 長	高 橋 信 夫	会 計 管 理 者 兼 会 計 課 長
矢 久 保 浩	消 防 主 幹	飯 田 武 志	監 査 委 員
加 藤 弘 二	教 育 委 員 長	大 滝 昌 利	教 育 長
遠 藤 誠 一	選 挙 管 理 委 員 会 委 員 長	鈴 木 榮 一	農 業 委 員 会 会 長
遠 藤 正 明	農 林 課 長	齋 藤 理 喜 夫	商 工 観 光 課 長
鈴 木 一 則	建 設 課 長	平 進 介	管 理 課 長
那 須 宗 一	文 化 生 涯 学 習 課 長	鈴 木 要 一 郎	農 業 委 員 会 事 務 局 長
渡 部 政 明	水 道 事 業 所 長	佐 藤 孝 博	学 校 給 食 共 同 調 理 場 長
青 木 邦 彦	監 査 委 員 事 務 局 長		

+

## 事務局職員出席者

松本 弘	議会事務局長	小関 浩幸	補	佐
五十嵐 恵美子	庶務係長	塚田 知広	主	任

## 議事日程（第2号）

平成20年12月8日 月曜日 午前10時00分開議

### 日程第 1 市政一般に関する質問

- 6番 蒲生 光男 議員
- 2番 鈴木 悟司 議員
- 10番 高橋 孝夫 議員
- 12番 藤原 民夫 議員
- 1番 竹田 博一 議員

## 本日の会議に付した事件

議事日程（第2号）に同じ

+

+

+

## 開 議

○佐々木謙二議長 おはようございます。

これより本日の会議を開きます。

本日の会議に欠席の通告議員はございません。よって、ただいまの出席議員は定足数に達しております。

本日の会議は、配付しております議事日程第2号をもって進めます。

### 日程第1 市政一般に関する質問

○佐々木謙二議長 日程第1、市政一般に関する質問を行います。

なお、質問の時間は、答弁を含めて60分以内となっておりますので、ご協力をお願いいたします。

それでは、順次ご指名いたします。

#### 蒲生光男議員の質問

○佐々木謙二議長 順位1番、議席番号6番、蒲生光男議員。

(6番蒲生光男議員登壇)

○6番 蒲生光男議員 おはようございます。私の通告している質問事項は3点です。市長ほか当局の皆様方には簡潔明瞭な答弁をお願いしておきたいと思っております。

さて、アメリカ低所得者向け住宅融資サブプライムローン問題による金融機関の経営不振の波が全米に広がり、経営破綻する金融機関がふ

えています。その波は我が国にも及び、世界トップのトヨタでさえ大幅な経常益のダウンのほか、派遣社員の首切りを実施、最近キャノン、これは日本アイ・ビー・エムですが、1万6,500人の正社員のうち1,000人首切り実施するという。しかも管理職に配られたリストラのマニュアルには、おとなしい人、何も言わない人など、会社のためにむしろ頑張ってきた人が対象となっており、管理職にはそのノルマが課せられているとの報道がありました。日本産業界の牽引役である自動車業界の人員削減は地域産業の雇用にも深刻な影響を及ぼすことになり、ひいては税収の落ち込みにつながり、負のスパイラルに落ち込む懸念が指摘されております。

まず、定額給付金について伺いますが、「KY首相」、週刊誌などが麻生首相をこう呼び始めたのは、首相が「未曾有」を「みぞうゆう」などと漢字の誤読を連発した11月中旬からであります。本来の空気(K)が読めない(Y)に漢字が読めないをひっかけた呼び名ですが、空気が読めないとは、まさに定額給付金そのものに当てはまるのではないかと思います。

定額給付金は、米国のサブプライムローンのバブル破綻により金融不安から引き起こされた欧米の経済危機が我が国にも波及し、円高、自動車産業に代表される輸出の激減、雇用の減少、銀行の貸し渋り、企業倒産の増加、自治体の税収不足、国、地方自治体の借金増、出生率の低下といった負の連鎖の防止と内需振興の引き金の手がかりとし、金のめぐりをよくさせて景気回復を図ることが目的の一つと言われております。そして生活支援、生活支援の意味合いは個人によってはそれぞれ異なりますが、もう一つの目的であると思われませんが、対象者をどうするかや支給方法などでいろいろ批判が続出しております。

長井市在住のある勤労者の主婦は、「もらえればうれしいが、こんな使われ方でよいのか」